

流行語とSNSの関係

加藤敬 23B10880
東京工業大学工学院

1. はじめに

流行語がその時期に多く使われるSNSに大きく影響されるのか調べた。

2. 方法

2016年から2022年のギャル語の流行語大賞の1～10位の中でSNSが発祥で流行した言葉の数を数える。

3. 結果

ギャル語流行語とSNSの関係

年によってどのSNSの影響をうけるかに注目してほしい

	twitter	youtube	instagram	その他
2016	1	0	0	0
2017	0	1	0	1
2018	1	0	2	2
2019	0	0	2	0
2020	0	0	2	1
2021	0	1	1	0
2022	1	0	1	0

図1: 図のタイトルを下につける

4. 考察

調査の結果、流行語はその時期に多く使われるSNSに大きく影響されるという傾向があった。文献によると「流行語がそのある時代、ある1年に起こった出来事、事件、風俗その他の流行などの様々な世相を反映した言葉として「世相語」というものがある。さらにそういった世相語の中でも「流行語」と呼ばれるものは「誇張のなかに娯楽性を含んだ表現で、そのときどきの世相・風俗を批判したことばや、その発音が奇抜であつたりして人々の耳目を引きつけたことばで、一時的にひろく使われたり印象づけられたりしたことば」と定義される」とあり、SNSでは独自の表現で面白おかしく表現することができ、しかもそれを多くの人が目にするところがあるためSNSの影響力が非常に大きいのではないかと考えられる。

5. おわりに

流行語がその時期に多く使われるSNSに大きく影響されるのかわからないので、ギャル語流行語大賞のデータを用いて調べたところ、大きな影響を受けていることがわかりました。

文献

Yuji Kuwamoto.

Production and Stability of Wakamono Kotoba